橋元才平翁記念　第29回ファミリーコンサート

森麻季・錦織健・大西宇宙
名曲コンサート

日本が世界に誇るディーヴァ・森麻季と、40年以上第一線で活躍している日本を代表するテノール・錦織健、
正統なスタイルと美声、演技力と知性を兼ね備えたバリトンの逸材・大西宇宙を迎えて贈る、名曲を集めたコンサート。
一人ひとりの響きと、トッププレイヤー達によるハーモニー、その両方をお楽しみください。
創立20周年を迎える劇団Zing♪Zingとのコラボレーションにもご注目ください！


森 麻季（ソプラノ）
©Yuji Hori


錦織 健（テノール）
©大八木 宏武（都恋堂）


大西 宇宙（バリトン）
©Seiichi Saito


山岸 茂人（ピアノ）
©横井明彦


劇団Zing♪Zing

Program

滝 廉太郎：花
信時 潔：丹沢
小林 秀雄：落葉松
山田 耕筰：初恋
山田 耕筰：からたちの花
服部 良一：蘇州夜曲
寺島 尚彦：さとうきび畑

＜森麻季・大西宇宙と劇団Zing♪Zingによるコラボレーション＞
- 菅野 よう子：花は咲く
- エドウィン・ホーキンズ：オー・ハッピー・デイ

ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」より　月に寄せる歌
ロッシーニ：歌劇「セヴィリアの理髪師」より“空はほほえみ”
ロッシーニ：歌劇「セヴィリアの理髪師」より“私は街の何でも屋”
ヴェルディ：歌劇「ドン・カルロ」より“我らの胸に友情を”

モンテヴェルディ：歌劇「ポッペアの戴冠」より“あなただけを見つめて”
モーツァルト：歌劇「魔笛」より“恋を知るほど男たちは”
ロジャース：「南太平洋」より“魅惑の宵”
プッチーニ：歌劇「ラ・ボエーム」より“私が街をあるくと”
ベン・E・キング：スタンド・バイ・ミー
ヴェルディ：歌劇「椿姫」より　乾杯の歌
※曲目・曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2027 3/22 月・休

開演13:30（開場13:00）
下関市民会館 大ホール

●チケット発売日
12月12日(土)
※発売初日のみ、窓口販売10:00～、電話予約・オンライン購入13:00～

●プレイガイド
下関市民会館、ドリームシップ、e+（イープラス）
ローソンチケット（Lコード:61710）、チケットぴあ（Pコード:340-712）
下関市民会館オンラインチケット

全席自由
一般……2,500円
高校生以下…1,000円
◆財団友の会 会員は一般のみ2,300円
※当日は一般のみ200円増
※未就学児の入場はご遠慮ください。

予約制 無料託児サービス
2027年3月8日(月)まで要予約
下関市民会館までお問合せください。

X　Instagram
「下関市民会館」「ドリームシップ」公式アカウント 更新中!

お問合せ：下関市民会館
TEL.083-231-6401

ホームページ
https://scpf.jp

友の会ポイント割引使えます!

主催：公益財団法人下関市文化振興財団、一般財団法人橋元才平翁記念文化財団 ／ 後援：KRY山口放送、下関市、下関市教育委員会、下関市文化連合会

橋元才平翁記念　第29回ファミリーコンサート

森麻季・錦織健・大西宇宙　名曲コンサート


©Yuji Hori

森　麻季　Maki Mori（Soprano）

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。1998年ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー。その後、ルイージ指揮ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、エディンバラ音楽祭《リナルド》、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を得る。近年では鈴木優人プロデュースBCJオペラ《ポッペアの戴冠》《リナルド》《ジュリオ・チェーザレ》《魔笛》《ドン・ジョヴァンニ》《フィガロの結婚》に出演し、いずれも好評を得る。2023年BBCプロムスにデビュー。2024年山田和樹指揮&バーミンガム市響《蝶々夫人》のタイトルロールは英国の聴衆から喝采をあびる。コンサートではアシュケナージ、小澤征爾、パーヴォ・ヤルヴィ等の著名指揮者やNHK交響楽団、フランクフルト放響等の内外の主要オーケストラ、ドレスデン聖十字架合唱団と共演し成功を収める。透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマを歌うなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。国立音楽大学客員教授、東京音楽大学特任教授、東京藝術大学でも教鞭を執る。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。

◆X（旧Twitter）：https://x.com/makimori_sop
◆Facebook：https://www.facebook.com/MakiMori.sop/
◆Instagram：https://www.instagram.com/makimori_sop/

錦織　健　Ken Nishikiori（Tenor）


©大八木 宏武（都恋堂）

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また、五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。

1986年「メリー・ウィドウ」カミーユ役でデビュー、以後、「こうもり」アルフレード、「魔笛」タミーノ、「セヴィリアの理髪師」アルマヴィーヴァ伯爵、「アルバート・ヘリング」アルバート、「ポッペアの戴冠」ネロ、「スペインの時」ゴンサルヴェ、「リゴレット」マントヴァ侯爵、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「学生王子」カール・フランツ役等の他、三木稔作曲「静と義経」や、三枝成彰作曲「忠臣蔵」といった邦人作品にも意欲的に出演し、いずれも好評を博している。また、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルトやヴェルディの「レクイエム」等のソリストとして高く評価を受け、親しみやすいトークを交えたリサイタルでも、多くのファンを魅了している。この他2000年、03年のNHK紅白歌合戦への出演や、2012年より6年間NHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティーを務めるなど、テレビやラジオ番組への出演も多い。2002年からはオペラ・プロデュースも始め、2015年には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」も手がけた。2024年国立音楽大学同調会より第7回くにたち賞大賞を受賞。CDは、ポニー・キャニオンより「恋人を慰めて」「すみれ」「砂山」「秋の月」「錦織健 日本をうたう～故郷～」「錦織健　アリアを歌う」「錦織健プラチナム・ベスト」等が発売されている。


©Marco Borggreve

大西　宇宙　Takaoki Onishi（Baritone）

バロック、ベルカント、ヴェルディ、ヴァーグナー作品に至るまで、正統なスタイルと端正な美声、そして演技力と知性を兼ね備えたバリトンの逸材である。

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院修了。シカゴ・リリック・オペラにてデビュー。

オーケストラ声楽作品のレパートリーはバロックから現代曲まで幅広く、カーネギーホールにて《カルミナ・ブラーナ》、シベリウス《クレルヴォ》、《ドイツ・レクイエム》のソリストを務め、ベートーヴェン交響曲第9番のバリトン・ソロは定評がある。

オペラでは2019年にセイジ・オザワ松本フェスティバルにてルイージ指揮《エフゲニー・オネーギン》の題名役で日本デビュー以来、国内外で活躍。昨今では《ドン・ジョヴァンニ》、《コジ・ファン・トゥッテ》、《魔笛》、《ランスへの旅》、《蝶々夫人》、《カルメン》、《スザンナの秘密》で高評され、ダラス・オペラ《ラ・ボエーム》マルチェッロ役、ミネソタ・オペラ《セビリアの理髪師》フィガロ役で絶賛された。

CDは「詩人の恋」（ピアノ：小林道夫）をBRAVO RECORDSよりリリース。

五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、ホテルオークラ音楽賞受賞、令和5年度（第74回）芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

◆公式ホームページ takaoki.com

山岸　茂人　Shigeto Yamagishi（Piano）


©横井明彦

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院（音楽学専攻）修了。在学中に安宅賞受賞。古典から近代にわたるイタリア歌曲を嶺貞子氏に、ドイツ歌曲を佐々木成子、ライナー・ホフマン各氏より学ぶ。ピアノを川口恒子、渡辺健二、高出紘子の諸氏に、また、音楽学を船山隆、本田脩の各氏に師事。声楽の伴奏者としては演奏家から常に深く信頼され、これまで著名な歌手と数多く共演を重ねる。

現在、東京藝術大学声楽科伴奏助手、二期会イタリア歌曲研究会ピアニスト。

劇団 Zing♪Zing



旗揚げから19年。現在、3歳から高校3年生、50名が在籍しています。ミュージカルを通して「命」「友情」「思いやり」「助けあい」等の大切さを訴えると共に、総合舞台芸術であるミュージカルを「目で観て」「耳で聴き」「心で感じて」いただき、ミュージカルの「楽しさ」「素晴らしさ」そして心を動かす「パワー」を広く伝え、地域芸術文化の発展に寄与する事を目的として活動しています。

橋元才平翁とFamily Concert

戦前より下関で事業を起こし東京にも進出した実業家。下関を愛し、下関の文化振興に寄与したいと、下関市民会館建設に多額の寄付を行い、その開設に貢献し、あわせて会館の維持と有効利用のため更に私財を基金として財団法人下関市民会館協力会（現・一般財団法人橋元才平翁記念文化財団）を設立した。ブロンズ像13体の設置、スタインウェイD274の寄付など施設環境整備に尽力。1974年紺綬褒章受章。1997年82歳で他界。青少年が文化に親しんで欲しいという氏の遺志をくみ、（一財）橋元才平翁記念文化財団の事業として、国内外で音楽活動を展開している一流アーティストに、地元の小中学校及び高等学校の児童、生徒と一緒に出演していただき、手作りのしかもご家族で一緒に楽しめるコンサートとして、毎年1回（公財）下関市文化振興財団が主催し、今年で29回目を迎える。

お問合せ：下関市民会館 TEL.083-231-6401